## 「板橋区スポーツ推進ビジョン2035」(素案)について

## 1 計画策定にあたって

#### 策定の目的

- ・区では、平成28年に「板橋区スポーツ推進ビジョン2025」を策定し、スポーツ振興に取り組んできた。
- ・その後、東京2020オリンピック・パラリンンピック競技大会開催や社会環境の変化を経て、スポーツ 振興施策を改めて体系的に検討していくことが求められている。
- ・こうした状況の中で、区のスポーツ推進に向けて、新たにスポーツ施策の具体的な方向性を示すビジョンとして、「板橋区スポーツ推進ビジョン2035」(以下、「本ビジョン」という)を策定する。

#### スポーツの定義

- ・スポーツは、心身の健康増進や地域のつながり醸成などといった様々な効果があるが、こうした効果は競技性を問わず、散歩やウォーキングといった活動においても期待できる。
- ・そのため本ビジョンでは、競技性の有無を問わず、**目的意識をもって体を動かす活動を「スポーツ」として定義**する。

## 2 区の現状と課題

#### (1)スポーツの実施率



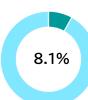
- ・スポーツを週1回以上実施 している割合 <u>58.2%</u> (国や都の目標(70%))
- ・未実施の理由は「仕事や家事・育児が忙しくて時間が無いから」が約5割

# (2)障がいの有無を問わずに スポーツに親しめる環境の整備



- ・ユニバーサルスポーツ 認知率 19.1%
- ・様々なサポートやわかりや すい情報発信など総体的な 取組が重要

# (3)スポーツを支える活動の 担い手確保



- ・スポーツを支える活動の うち、最多の「スポーツ選 手・チームの応援」**8.1%**
- ・スポーツ関連の活動団体 においては、活動場所や人 材確保といった課題を持つ ケースがある。

#### (4)スポーツによるにぎわいの創出



・スポーツフェスティバルin 板橋の認知度 **10.9%** 

・にぎわい創出のためには、 ニーズに合致した事業とプ ロモーションがカギとなる。

## 3 計画の基本的な考え方

#### 基本理念



## 自分を磨く"スポーツフィールド" いたばし

・公園での運動や、まちなかでのウォーキング、かわまちづくり(荒川河川敷)など 「板橋ならでは」の場所でのスポーツなど、区内資源を活用して 区の空間全体を"スポーツフィールド"に。

・「心身の健康づくり」から「競技力・身体能力の向上」まで、 スポーツを通して"自分を磨く"ことのできるまちに。

## 基本目標

1 **4** C

## スポーツを楽しめる環境・機会づくり

【キーワード】

きっかけ、日頃から行える、ライフステージ、実施場所 【関連ワード】

かわまちづくり、公園活用、体育施設 など

## 基本目標

2

#### ユニバーサルスポーツの推進

【キーワード】 機会充実、ユニバーサルスポーツの環境整備 【関連ワード】

パラスポーツ、ニュースポーツ、「支える活動」

## 基本目標

3

### スポーツを支える人・団体が活躍できる場づくり

【キーワード】

機会充実、ユニバーサルスポーツの環境整備 【関連ワード】

パラスポーツ、ニュースポーツ、「支える活動」

#### 基本目標 **4**

#### スポーツ資源を活かしたまちづくり

【キーワード】

にぎわいを生むイベント、地域資源を活用したスポーツ 【関連ワード】

植村冒険館、企業・大学等連携、eスポーツ、協働

## 施策の内容

本ビジョンにおける基本目標ごとの方向性は以下のとおり。また、すべての基本目標に共通する視点として「重点施策」を以下のとおり設定し、施策を体系的に推進していく。

#### 基本目標1

スポーツを楽しめる 環境・機会づくり



- ①スポーツに触れるきっかけづくり・情報提供
- ②日頃から行えるスポーツの推進
- ③ライフステージに応じたスポーツの推進
- ④スポーツを行える場所の管理運営

### 基本目標2

ユニバーサル スポーツの推進



- ①ユニバーサルスポーツに触れる機会の充実
- ②ユニバーサルスポーツを行える環境の整備

#### 基本目標3

スポーツを支える人・ 団体が活躍できる 場づくり



- ①スポーツを支える活動の担い手の確保
- ②スポーツを支える活動への支援

#### 基本目標4

スポーツ資源を 活かした まちづくり



- ①地域のにぎわいを生むスポーツイベントの開催
- ②地域資源を活用したスポーツの推進

## 3つの「重点施策」

I ウォーキングの推進

公園や河川敷の活用

Ⅲ スポーツに関する プロモーション

## 5 計画の推進に向けて

基本理念

自分を磨く

"スポーツフィールド"

いたばし

## 推進体制:

進捗管理

【推進体制】

・区民、スポーツ団体、板橋区スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、区内民間事業者や大学などの各主 体との積極的かつ多面的な連携を図り、各取組を着実に推進

【進捗管理】

・ビジョン達成状況を客観的に把握できるよう、成果指標を設定する。 ※「週1回以上スポーツを実施する人の割合」に加え、段階的なアウトカム設定を想定

## 6 今後のスケジュール

令和7年

11月5日 11月中旬頃 12月16日

令和8年

1月13日 2月16日 区民環境委員会(素案) パブリックコメント 第4回策定検討委員会(原案)

庁議(原案) 区民環境委員会(原案)